

第5回 恵庭市制施行50周年記念事業
市民プロジェクトチーム会議



日時：令和元年10月17日（木）午後6時30分～

会場：市役所3階 301・302会議室

< 次 第 >

1 開 会

2 挨 拶

3 議 題

・市制施行50周年記念事業の企画（案）について

- | | |
|----------------------|---------------|
| テーマ①) 恵庭オリンピック・恵庭芸術祭 | (No.42、65) |
| テーマ②) グルメイメント | (No.47) |
| テーマ③) 巨大壁画 | (No.57、58、62) |
| テーマ④) 絵本の作成 | (No.60、61) |
| テーマ⑤) 路上花アート展 | (No.64) |
| テーマ⑥) ご当地ナンバープレート | (No.66) |
| テーマ⑦) ドキュメンタリー映画の製作 | (No.78) |
| テーマ⑧) マンホールの色付け | (No.79) |
| テーマ⑨) 外国人に優しいまちづくりPR | (No.80) |
| テーマ⑩) 音楽を外向けに発信 | (No.81) |
| テーマ⑪) 子ども未来議会 | (No.82) |
| テーマ⑫) 桜の植樹・花植え | (No.83) |

4 その他

・次回の会議日時について

令和元年11月19日（火）18：30～ 301・302会議室

5 閉 会

**恵庭市制施行50周年記念事業
市民プロジェクトチーム委員一覧表**

【五十音順】

No	委員氏名	所属機関・役職	備考
1	浅野 小百合	市民活動コーディネーター	
2	太田 実保	恵庭市社会教育委員	
3	奥寺 徳之	柏小学校	
4	落合 信也	株式会社テイクワン	
5	清武 昌	こども美術工作教室 アトリエココロ	
6	久保 純一	b o s c o	
7	小山 忠弘	恵庭市子ども会育成連合会	
8	佐久間 健治	公募委員	
9	鈴木 悠朔	公募委員	
10	寺崎 博裕	NPO法人恵庭市市民活動センター運営協議会	
11	西塚 翔子	公募委員	
12	三浦 真吾	株式会社あいコミ	

恵庭オリンピック・恵庭芸術祭

○ 恵庭オリンピック

【趣 旨】

- ・ 2020年の東京オリンピックの開催に合わせて、市内の子どもから年配層までの世代間交流も含めてスポーツでまちを盛り上げる。



- ・ 実施するに当たり、恵庭市体育協会の協力が不可欠

・ 恵庭市体育協会に前記趣旨を踏まえた事業の企画を依頼

現在、検討中

○ 恵庭芸術祭

【趣 旨】

- ・ 北海道内で活躍する気鋭の作家と恵庭市で活動する作家の作品を一堂に展示し、文化的・芸術的な側面での恵庭市制施行50周年記念のアピールと、道内の美術愛好家などが恵庭市への足を運び、芸術鑑賞を通じた観光から、魅力を発見するための機会とする事業

【開催場所】

- ・ 夢創館、黄金ふれあいセンター、えこりん村、道の駅、カフェ、農家、牧場、廃屋、廃ビル、恵庭岳、公園など



- ・ 実施するに当たり、恵庭市文化協会の協力が不可欠

・ 恵庭市文化協会に前記趣旨を踏まえた事業の企画を依頼

企画（案）提出あり

恵庭市文化協会展 企画（案）

【事業名】

- ・ 恵庭市文化協会展～未来にはばたけ 恵庭の文化～文化に見る恵庭の50年

【目的】

- ・ 恵庭市制施行50周年を記念し、文化協会加盟各団体等の作品を展示することで恵庭の文化の移り変わり、ふるさと恵庭の文化の魅力を感じてもらい郷土愛を育み、市民の連携交流を深め、市民の夢と希望を育むことを目的とする。

【作品テーマ】

- ・ 恵庭市制施行50周年記念事業基本指針内の基本方針に即した作品を制作
- ・ 基本方針に基づき、体験、実演できるワークショップの実施を検討

【参加団体】

- ・ 恵庭市文化協会加盟団体ほか

【開催日時】

- ・ 令和2年10月9日（金）～11日（日）
10：00～17：00（最終日は16：00）

【開催場所】

- ・ 恵庭市民会館（2・3階全フロア）

【経費】

- ・ 作品の制作、搬入搬出は、参加団体（者）がその経費、労力を負担
- ・ 会場設営、撤収は、外部委託
- ・ 会期中の受付、会場管理は、参加団体が担当

今後も、恵庭市文化協会と事業の実施に向け継続的に協議する。

グルメイベント

● 提案内容

- ・ マグロの解体ショーを行い振舞う（マグロの解体ショー）
- ・ サケの放流からサケを味わうまでを1つの事業として実施（サケ事業）

○ マグロの解体ショー

【経 費】

- ・ 市制施行50周年記念にちなんで50kgのマグロを想定
魚種) クロマグロ
価 格) 15万円～30万5千円ほど
※ 中央魚類株式会社調べ（2019.10.11 現在）

【課 題】

- ・ 単独開催は、厳しい = 実施するなら他の事業の中での実施
- ・ 市制施行50周年事業として実施する目的が乏しい。

○ サケ事業

- ・ 市民団体が主催で既にサケの放流事業を実施。

サケ稚魚放流式（令和元年度で第37回目）

- 実施主体：えにわ市民サケの会（事務局：恵庭商工会議所）
- 実施時期：令和元年4月17日（水）
- 実施場所：道と川の駅「花ロードえにわ」近くの漁川左岸
- 参加人数：約850名
- 放 流 数：市内の小・中学校で飼育された約1万匹のサケの稚魚

※ サケを食すまでの上記事業は難しい（サケが獲れない）。



【協力機関】

- ・ 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 さけます・内水面水産試験場

『さけます・内水面水産試験場』とは・・・

- ・ 北海道のさけます漁業及び内水面漁業・繁殖業に関する資源管理、増養殖技術開発、調査研究並びに技術普及指導を担うとともに、水域生態系及び生物多様性の保全に関する研究の拠点としての業務を実施

- ・ 市ホームページを見て市に連絡あり。
- ・ サケの回遊経路、生態等について説明可能。
- ・ 市民サケの会にも同様に相談あり。

【実施内容】

- サケの放流事業
 - ・ これまでどおり実施
- さけます・内水面水産試験場によるサケの出張出前授業
 - ・ 市内小・中学校に出張出前授業の希望調査を実施（5校／13校希望）
 - ・ サケの放流事業の一環して、出張出前授業希望先でサケに関する授業を実施する。

【課題】

- ・ 食のイベントとして実施することは可能か。
- ・ 調理する人は誰がいるか。
- ・ 食を提供するに当たって、衛生面等は大丈夫か。 など

今後も、市民サケの会と事業の実施に向け、継続的に協議する。

巨大壁画

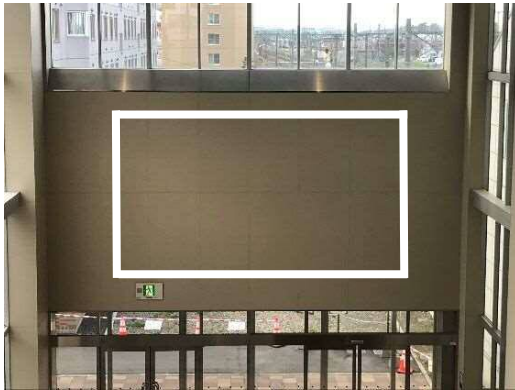
【概要】

- ・画家の清武氏を講師に子供達と一緒に市制施行50周年記念壁画を制作する

【設置場所】

① 恵庭駅西口エスカレーター正面壁面

② 恵庭駅西口自由通路内壁面



《縦300cm、横480cm》



《縦230cm、(左側)横480cm、(右側)横240cm》

- ・共に構造上の問題があり、実物の設置は難しい。
- ・複写であれば、拡大・縮小し設置可能。

【実物保管場所】

- ・黄金ふれあいセンター壁面に実物を設置する。



《縦380cm(窓上辺までは270cm)、横422cm》

【キャンバスサイズ】

号数	F(人物型)
150号	2,273mm×1,818mm

【制作場所】

- ・黄金ふれあいセンター

【実施時期及び回数】

- ・子どもたちが参加できる夏休みなど長期休暇の時期を想定。
- ・市内3箇所（恵庭・恵み野・島松）の計3回で完成する。
- ・時間は1時間半程度

【参加対象者】

- ・公募（小学4年生から6年生まで）
- ・人数は各会場30名程度（先着順）
※ 当日の欠席者を想定し、35名決定
- ・アトリエココロ恵庭教室のメンバーにも参加依頼

【実施方法】

- ・モザイクアート形式
- ・軽量タイプのプラスチック製のもの（5cm程度のもので手で簡単に割ることが出来る。）を貼り付ける。
- ・デザインは、事前に清武氏が準備。
- ・市民プロジェクトチームメンバーにも協力を依頼する。
- ・各会場での実施終了後に、感想とタイトル（案）を記載してもらい回収。後日、市民プロジェクトチームでタイトルを決定する。
- ・銘板を作成し、参加者の名前とタイトルを入れる。
- ・除幕式は黄金ふれあいセンターで実施し、参加者や市長等にも出席依頼。
- ・完成した壁画等や制作状況、除幕式の状況などは、市ホームページに掲載するほか、新聞各社に情報提供を行う。

【その他】

- ・キャンバスは、軽自動車で移動可能。
- ・壁画の制作を屋外で実施することは難しいことから、路上花アート展とは別に実施する。

絵本の作成

【現 状】

- 『ふるさと布絵本事業』
 - ・かねてより作成していた布絵本は、残り2ヶ月で完成予定。
 - ・3部作成中だが、そのうち1部は図書館各館や市役所1階図書コーナーにて、タペストリーで順次、展示する予定。
 - ・2部は、本館と恵庭分館にて登録、貸出予定。

- 『オリジナル絵本作成事業』
 - ・現在、図書館の指定管理事業者を募集しており、仕様書の事業の中に当該事業を盛り込み済み。
 - ※ 指定管理期間 令和2年度～6年度（5年間）

『オリジナル絵本作成事業』とは・・・

恵庭にまつわるオリジナル絵本を作成し、市民への販売や「ブックスタートプラス」（1歳半健診の際に絵本をプレゼントする事業）での活用を図る。

≪ 両事業の実施については、経常予算内で実施することを想定 ≫

【課 題】

- ・布絵本を50周年記念事業として実施できるか？
- ・指定管理者が行う事業を50周年記念事業として実施できるか？

路上花アート展

【趣 旨】

- ・道路上に設定されたキャンバスに、色とりどりの花苗ポットを設置することで一つの作品を描く（作品制作過程風景及び完成作品の展示・鑑賞）。

【実施時期】

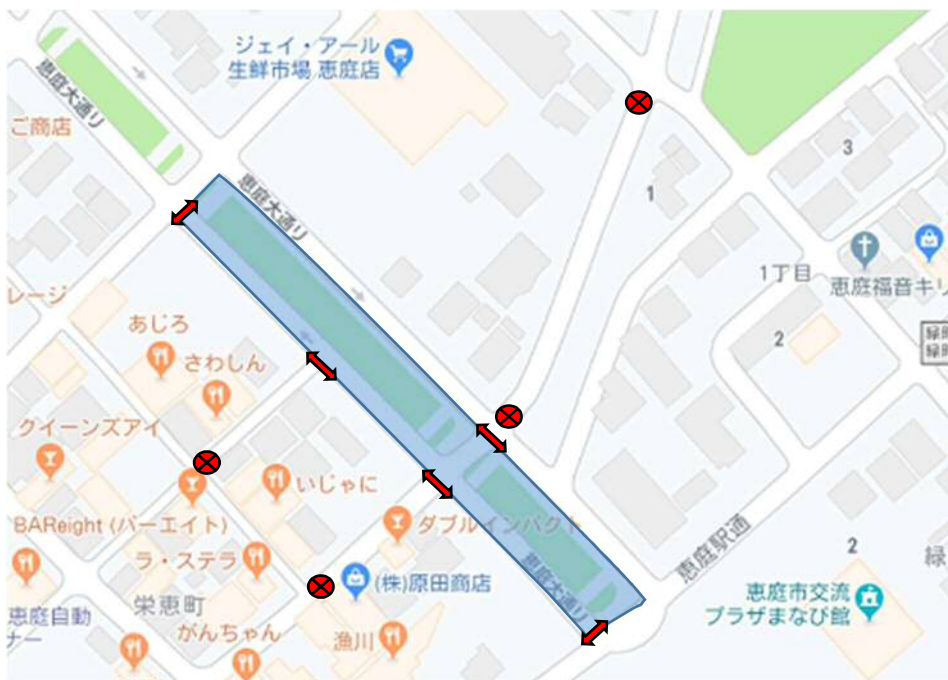
- ・6月初旬（6/6（土）または6/7（日）または翌週）

【開催時間】

- ・午前9時～午後3時（花苗搬入 午前8時～8時30分頃）
（花苗搬出 午後3時以降）

【実施場所】

- ・グリーンベルト沿い市道及びグリーンベルト



○ 道路の使用について

- ・市道であることから恵庭市の道路占用許可及び千歳警察署の道路使用許可が必要となる。
- ・通行止め（↔）5か所、迂回経路案内（⊗）4か所

【実施方法】

- キャンバス数 25～30か所
 - ※ 花いっぱい文化協会での花苗あっせん申込数は昨年度で64加入団体の内、36団体が申込。そのうち、70%から80%が参加すると想定すると25～29団体の参加が見込まれることから、上記の数を設定する。
- キャンバスの大きさは、2種類
 - ① 3m×4.5m（花苗ポット数 約1,700株）
 - ② 2m×3.5m（花苗ポット数 約900株）
 - ※ 1つの花苗ポット97cm×97cmとして計算
- 参加申し込み方法
 - ・花いっぱい文化協会では2月上旬ころに、その年の花苗購入の申し込み周知が行われるため、その際に路上花アート展への参加について周知する。
 - ・花苗購入申し込み時にキャンバスの大きさ及び下絵を作成し、当該下絵を完成するために必要な花苗を申込み。
- 花苗について
 - ・参加団体はそれぞれの花壇植栽用に花苗を購入していることから、花壇への植栽の前にアート展で使用し、その後、各団体として各自の花壇へ植栽することを了承していただくことを前提とする。
- 市民プロジェクトチームメンバーにも協力を依頼する。

【実施主体】

- 実行委員会形式での実施

No.	団体名	役割
①	恵庭市（花の拠点整備室）	・花いっぱい文化協会との調整 ・道路占用及び道路使用許可関係等
②	花いっぱい文化協会	・花苗斡旋周知PR等
③	花苗生産組合	・花苗育成、運搬等
④	町内会連合会、学校関係	・参加団体としての協力
⑤	センター運営協議会	・企業支援等対応 ・キッチンカー調整等

【経費】

- 花苗の購入費用
 - ・参加団体としての負担とする。
 - ※ 参加にあたっての特典として花苗代金の割引または花苗の一部無償提供を行う。（割引率又は無償提供数は要検討）
- お茶代

【連携事業】

- キッチンカーの参加依頼
 - ・ 飲食物の提供場所としてキッチンカーを配置する。
 - ・ 台数、配置場所、営業時間等要調整。

【課 題】

- 花苗の運搬について
 - ・ 路上花アート展ですべての購入花苗を使用しない場合は、花苗の納品箇所が2か所となり、使用する花苗の種類を選別が必要となる。
 - ※ 路上花アート展に使用するものとししないもの
 - ・ 運搬が困難な団体については、運搬を手伝うことも考慮する必要がある。
 - ※ ピック車、軽トラの用意など

ご当地ナンバープレート

【恵庭市の現状】

○ 登録台数

種 類	一 般	官公署	合 計
原付第一種 【50cc 以下】	756	1	757
原付第二種乙 【50cc～90cc】	122		122
原付第二種甲 【91cc～125cc】	250		250
ミニカー	34		34
小 計	1,162	1	1,163
小型特殊（農耕用）※1	1,021	3	1,024
小型特殊（その他）※2	564	2	566
合 計	2,747	6	2,753

※1 小型特殊（農耕用）：農耕トラクター、コンバイン、田植機など

※2 小型特殊（その他）：フォークリフト、ショベルローダ、タイヤローラなど

○ 新規登録・廃車状況（平成30年度実績）

種 類	新規登録	廃 車	差 引
原付第一種 【50cc 以下】	94	119	-25
原付第二種乙 【50cc～90cc】	29	23	6
原付第二種甲 【91cc～125cc】	50	40	10
ミニカー	7	6	1
小 計	180	188	-8
小型特殊（農耕用）	64	68	-4
小型特殊（その他）	98	71	27
合 計	342	327	15

※ 原付第一種、原付第二種乙、原付第二種甲及びミニカーの合計－8台



- ・原付第1種、第2種、ミニカーの登録台数は、減少傾向にある。
- ・新車購入よりは、古いバイクを譲り受け、新規登録する場合は多い

【導入事例（千歳市）】

○ 事業内容

- ・市内において、原動機付自転車、小型特殊自動車等に設置する軽自動車税課税標識（ナンバープレート）のデザインを、千歳の名物等を模したものに変更することにより、当市を訪れる観光客へのPRを図るとともに、市民のまちへの愛着を深める。
- ・平成26年度においてご当地ナンバープレートにふさわしいデザインの募集・選定を実施

○ 募集結果

- ・平成26年9月から10月にかけて、広報ちとせやホームページなどを通じ、千歳らしいデザインのナンバープレートを広く募集した結果、35作品の応募があり、選考の結果、千歳市在住の作品に決定

○ 交付開始日

- ・平成27年4月1日以降の新規登録分から新デザインのナンバープレートを交付

○ 予算額・決算額

- ・予算額2,270千円
- ・決算額1,905千円（事業費840千円、人件費1,065千円）
※ 岐阜県美濃加茂市でも予算額200万円で実施

○ ナンバープレート



【課題】

- ・ナンバープレートを導入することによる登録台数増加は見込めない。
- ・対象者が限られており、費用のわりにはPR効果が薄い。
- ・市制施行50周年のものにするか（契機に恵庭市のものにするか）。
- ・実施するかどうか。

ドキュメンタリー映画の製作

【趣 旨】

- ・「恵庭で輝く人たちのドキュメンタリー映画」を製作する。
- ・恵庭に住む「輝く人たち」を通して、恵庭の魅力を発信する。
- ・地域に「尊敬できる大人がいる」「楽しい大人がいる」ことを知ってもらう。

【内 容】

- ・情熱大陸やプロフェッショナル調に、恵庭に住む人を各年代で次々と紹介
- ・恵庭に雇用がある（企業）、魅力がある（観光）、子育てしやすい（子ども）、夢が実現できるなど、発信したいことを網羅できるように出演者を選択。

【経 費】

○ 仮 定

- ・ 10代～60代の各年代に出演を依頼 = 6名
- ・ 持ち時間は、各1分
- ・ 前後の編集に各30秒

計7分の動画を作成

○ 動画作成の相場

- ・ 1分15万円～20万円

105万円～140万円ほど

【課 題】

- ・ 制作動画が長くなればなるほど、視聴者は見なくなってしまうおそれがある。
⇒ 短編を複数作り、動画として配信する際は連続して流す。
- ・ その後の使い道をどうするか。
- ・ 費用対効果としてはどうか。

【既存の動画】

- ・ 現在、市役所1階市民課前にて放映中（7分36秒）

出演者		内 容
花カフェきゃろっと	内倉 真裕美	
恵庭市花苗生産組合	石田 茂樹	
サンガーデン	土谷 美樹	
恵庭市花いっぱい文化協会	池永 允子	
道と川の駅・花ロードえにわ	薬袋 真也	観光関係
恵庭シーニックナイト	久保 純一	
ナレーション	白崎 亜紀子	

マンホールの色付け

【デザインマンホール】

○ 現 状

- 多くの自治体で導入しており、GKPが発行するマンホールカードは収集する人も多い。
- 帯広ではフードバレーマラソンのイベントとして市内のマンホールをばん馬など4種類くらい設置している。恵庭市でも1箇所だけ（恵庭駅自由通路直下）設置している。
- 北九州市が25パターンくらい作製しており、銀河鉄道の作者がいる小倉周辺には、銀河鉄道のマンホールが9箇所くらい設置されていて、マップもあり探して写真を撮る取組を行っている。
- 色を塗ることは特殊な染料等が必要になることから難しい。

○ 費 用

- マンホール蓋・・・8万円ほど
- マンホールデザイン型・・・30万円ほど

【プリントシール】

○ 現 状

- 他の自治体で導入実績あり。
- デザインマンホールより安価に設置できる。

○ 費 用

- プリントシール・・・価格（見積中）
- プリントシール専用蓋・・・価格（見積中）

※ プリントシール専用蓋は、レンタルできないか業者に確認中。

【その他】

- 水道部工事課では、来年度（令和2年度）に新たなデザインのマンホールを作成予定であり、ポケモンのマンホールを作成することも可能。

⇒ 既存のもの及び50周年のものを含めると計4つできる。



【他の事業との連携】

- ・ゲーム性を持たせて実施することはできないか。
- ・マンホールの普及という名目で景品等を用意できないか

＜参 考＞導入事例

母波市



北九州市



【課 題】

- ・設置場所をどこにするか。
- ・どのようなゲーム性を持たせるか（フォトリレー、マンホール探しなど）
- ・景品等を用意するか（マンホールグッズ、のど自慢指定席など）

外国人に優しいまちづくり PR

【これまでの経緯】

- ・平成18年12月 恵庭市国際化の指針 策定
- ・平成29年 3月 恵庭市国際化の指針 改定
- ・平成30年 3月 恵庭市国際化推進アクションプラン 策定

【恵庭市国際化の指針】

- ・平成18年より10年間の推進期間として策定し、指針に基づき、行政、市民、企業、国際交流団体がそれぞれの役割を担い国際化を進めていました。平成27年度で指針の推進期間が終了したことなどを踏まえ、平成29年3月に「恵庭市国際化の指針【改訂版】」を策定し、さらに連携・協働のもと国際化を推進することを目指している。

【恵庭市国際化推進アクションプラン】

○ 趣 旨

- ・平成30年度から平成37年度までの間、恵庭市国際化の指針を具体的にどのように取り組み進めるかというものを示すもの。実施期間を前期（4年）と後期（4年）に分けて進捗管理を行うもの。

○ 基本的な考え方

＜国際化に向けた4つの視点＞

- (1) 誰もが暮らしやすい多文化共生のまちづくり
 - ① 地域における外国人住民との交流促進
 - ② 生活情報の多言語化推進
 - ③ 外国人住民に対する相談体制の整備
- (2) 豊かな国際感覚を育む人づくり
 - ① 外国語学習機会の充実
 - ② 小中学校における国際理解教育の推進
 - ③ 国際社会で活躍できる人材の育成
- (3) 海外都市・人との交流から広がる国際化
 - ① 市民の国際的視野を広める
 - ② 団体と市と協働による交流の推進
 - ③ 海外都市を通じて広げる世界との交流
- (4) 観光・産業を通じて世界に魅力発信
 - ① 外国人観光客誘客促進
 - ② 外国人観光客受け入れ体制の整備
 - ③ 海外投資等誘致の推進

重点目標 ② 生活情報の多言語化推進

アクションプラン	想定される取組主体	実施年度							
		前期				後期			
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
○ 多言語による情報発信 ホームページをはじめ様々な媒体を通じて、恵庭市の自然、観光、経済、文化、生活、国際交流活動などの多言語による情報発信を進める。	協働			効果検証				効果検証	
○ 生活案内、観光案内、案内標識等の多言語化 地域での生活の利便性を図るため、行政サービス・医療機関・市内主要施設などを多言語で表記した生活ガイドブックや観光マップ、案内標識の整備を推進する。	協働			効果検証				効果検証	

※ 協働とは、行政と民間事業者又は市民や市民団体との連携によって実施する取り組み

【結論】

- 平成30年3月に『恵庭市国際化推進アクションプラン』を策定し、プランに基づき取り組みを進めている状況であり、市制施行50周年に合わせて計画を前倒しして実施するなど難しい状況である。
- 取組主体が「協働」であるため、行政だけではなく、民間事業者や市民、市民団体等との連携や理解のもと、推進することとなる。

音楽を外向けに発信

○ 発車メロディ

【発車メロディとは・・・】

- ・主に鉄道駅において列車が発車することを知らせる音楽またはそのシステムのことをいう。

【道内の導入状況】

- ・北海道旅客鉄道（JR北海道）

駅名	使用ホーム	使用曲	使用開始年月日	備考
函館駅	特急「北斗・スーパー北斗」の発車ホーム（主に7番線）	『旅立ちの鐘』	1990年12月1日	JR北海道管内で唯一、また日本最北端の発車メロディの使用駅

【恵庭に縁のある曲】

- ・すずらん踊り
- ・Anyone Eniwa Anyomore (HANBURGER BOYS) など

【JR北海道の回答】

- ・道内の主要駅（札幌・函館・旭川・帯広・釧路など）で実施していない。
- ・恵庭駅では苦情（発車音がうるさいなど）が既にある状況

恵庭での発車メロディ導入は難しい

○ シングル

【シングルとは・・・】

- ・ラジオ番組などでコマーシャルの開始や終了、楽曲・コーナーの切り替わりなど、番組の節目に挿入される短い音楽などの総称をいう。

【活用場面】⇒ 未確認

- ・e-niwa における市制情報提供のとき
- ・防災無線放送のとき
- ・庁舎内放送のとき など

【課題】

- ・製作に費用がかかる。
※ 参考）サウンドロゴ・シングル製作（～5秒程度） 12,000円～
- ・活用場面が少ない。

子ども未来議会

【実施時スケジュール】

実施時期	内 容
令和元年9月	文化祭の壁新聞の中から議題を選定
令和2年3月	議員の選出
// 5月	第1回子ども未来議会【自己紹介（取組紹介）】
// 7月	第2回子ども未来議会【一般質問】
// 9月	第3回子ども未来議会【議員提案・議決】
// 10月	市長に提言

【議員の対象者】

- ・市内の中学校・高等学校に通う生徒（各学校の生徒会長などを抜擢）

【実施場所】

- ・議場及び委員会室

【実施方法】

- 議員の選出
 - ・校長会を通じて趣旨を説明し協力を求める。
 - ・当選証書に代わるものを授与
- 第1回子ども未来議会
 - ・市内7校（中学校5校・高校2校）より、各学校の壁新聞に基づく主な取組内容3つくらいなどを紹介してもらう（計21案）
- 第2回子ども未来議会
 - ・各学校の主な取組に係る一般質問を実施（市議会同様の手続きで実施）
- 第3回子ども未来議会
 - ・議員間で議論を行い、類似案件に関しては連名で議員提案。
 - ・議場での議員から質問など市議会同様の手続きを踏み、最終的に採決を行う。
- 市長に提言
 - ・採決結果を市長に提言し事業を終了する。
- 一連の事業を報告書としてまとめる
 - ・市議会だよりと同じ体裁で作成してはどうか。

【留意事項】

- ・子ども未来議会の議員の日程調整が難しい。

【課 題】

- ・各分野の委員会を設置するか。
- ・議会とのかかわりをどの程度まで持たせるか。

桜の植樹、花植え

【実施主体】

- ・ 恵庭一万本桜植樹市民の会

『恵庭一万本桜植樹市民の会』とは・・・

【活動目標】

- ・ 花のまち恵庭を北海道一の桜の名所にしたい
- ・ 恵庭で育つ子ども達に世代を超えて咲き誇る桜並木をプレゼントしたい

【設立年月日】

- ・ 平成27年4月

【活動内容】




- ・ 10年かけて桜の木を植樹し、30年後には桜並木として市民に親しまれるものにする。

【実施方法】

- ① 幹や高さが一定程度に育った桜を1本植樹する
- ② 一定のエリアに複数本植樹する

【植樹する樹種】

- ・ 一般的なもの（ソメイヨシノ・千鳥桜）ではなく、北海道ではめずらしいもの（関山桜）を記念に植樹してはどうか。

	<p>○ 染井吉野（ソメイヨシノ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開花時期：4月上旬 ・ 花 色：淡紅色 ・ 特 徴：成長が早いので家庭での栽培は鉢植えまたは剪定をして樹高を調整する。
	<p>○ 千鳥桜（チシマザクラ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開花時期：5月～7月 ・ 花 色：淡紅色～白色 ・ 特 徴：タカネザクラの変種で、葉柄、萼筒に毛がある。
	<p>○ 関山桜（カンザンザクラ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開花時期：5月下旬 ・ 花 色：濃紅色 ・ 特 徴：八重咲き。ソメイヨシノが散った頃に咲き始める。

【経 費】

- ・ 苗木、肥料など

現在、恵庭一万本桜植樹
市民の会に調査を依頼中

【課 題】

- ・ 植樹する人および植樹する場所をどうするか。